

地域産業労働会議における 「事業者等による地域貢献活動の推進に向けたアンケート」結果

調査時期：2023年8月4日～9月26日

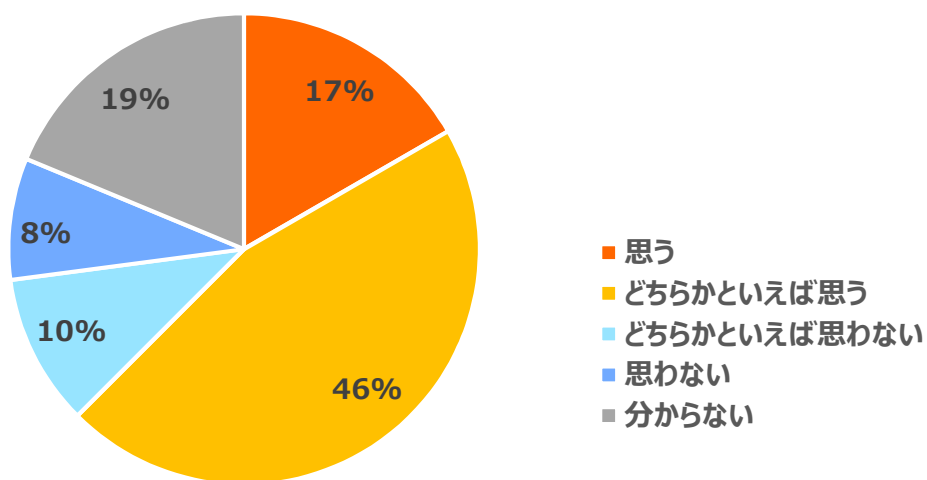
調査数：48者（尾張・海部・知多・西三河・新城設楽地域産業労働会議構成員
・・・行政・産業労働関係団体・企業等）

調査内容：愛知県商業・まちづくりガイドライン、大型店等の地域貢献の取組について

問1 大型店が地域貢献に取り組んでいると思いますか。

・思う（どちらかといえば思うを含む）と回答した割合は63%となり、大型店の地域貢献に関する取組についてある程度認識されている結果となった。

・分からないという回答が19%あり、取組が認知されていないと思われる側面も見られた。

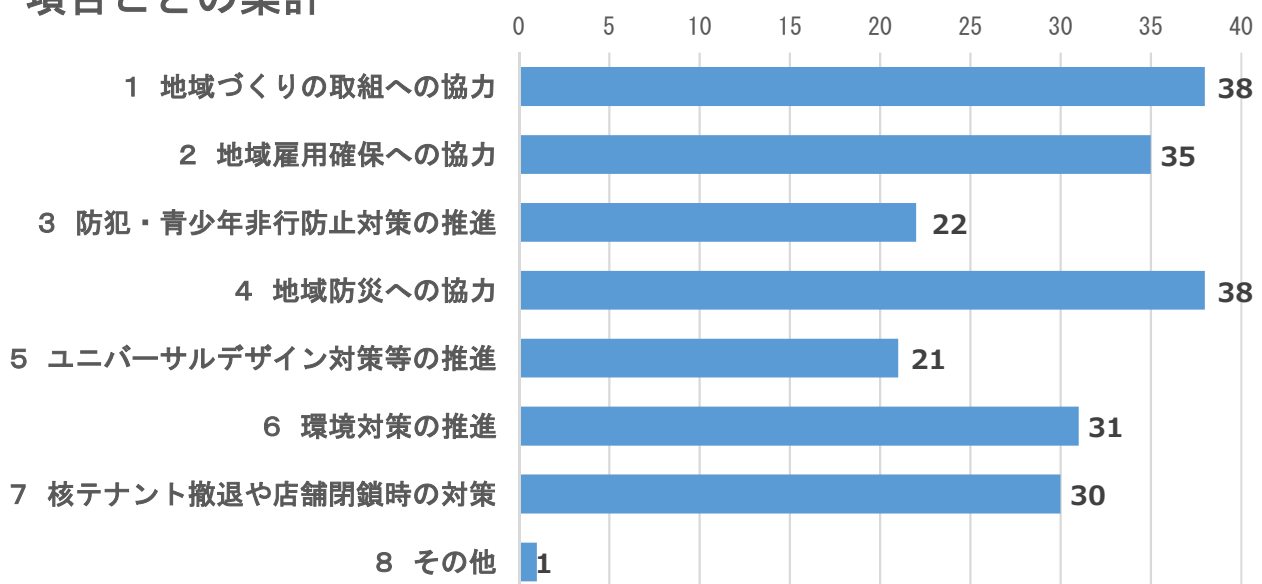


問2 大型店に取り組んで欲しい地域貢献活動は何ですか。（複数回答）

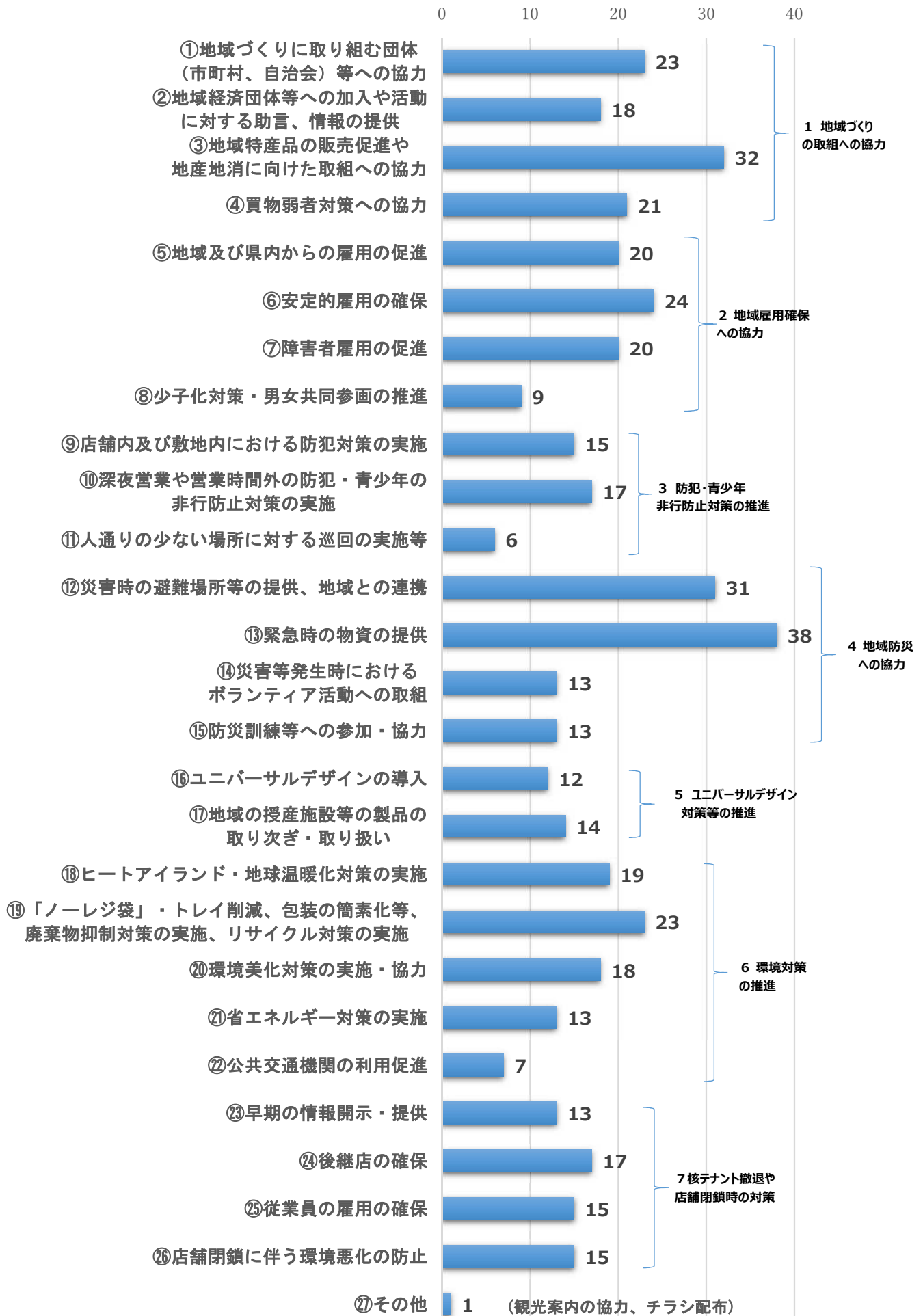
・項目ごとの集計では、「地域づくりの取組への協力」「地域防災への協力」が38件と最も多い結果となった。

・選択肢ごとの集計では、「緊急時の物資の提供」が38件で最も多く、「地域特産品の販売促進や地産地消に向けた取組への協力」の32票が続いた。

項目ごとの集計

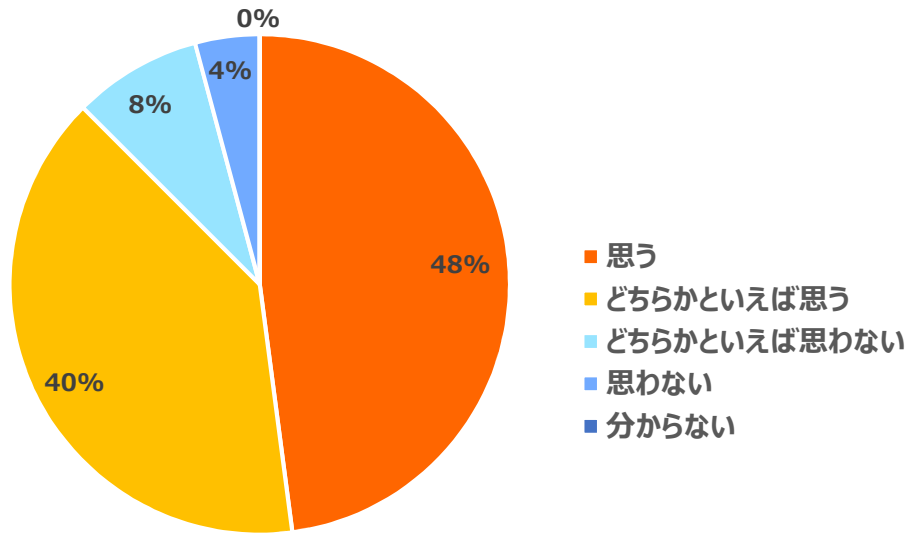


選択肢ごとの集計



問3 中小規模店舗や商店街・商工会は地域貢献活動に取り組んでいると思いますか。

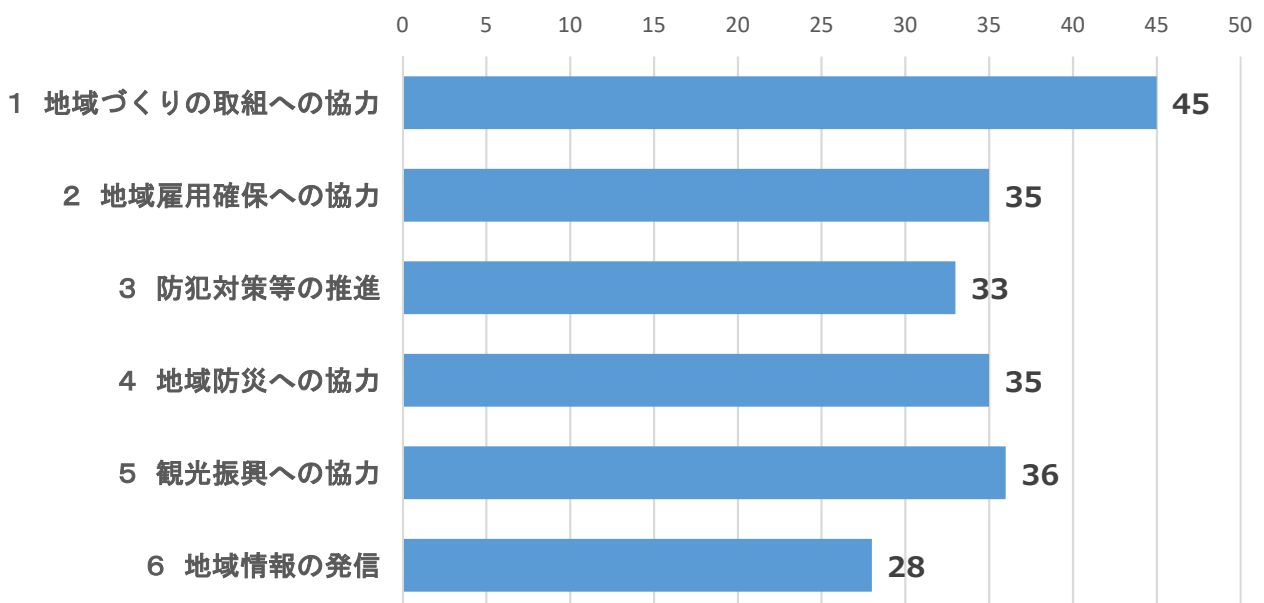
- ・思う（どちらかといえば思う含む）と回答した割合は88%と、中小規模店舗や商店街・商工会が地域貢献活動に取り組んでいることが認識されていると分かる結果となった。
- ・思わない（どちらかといえば思わない含む）と回答した割合は12%であった。



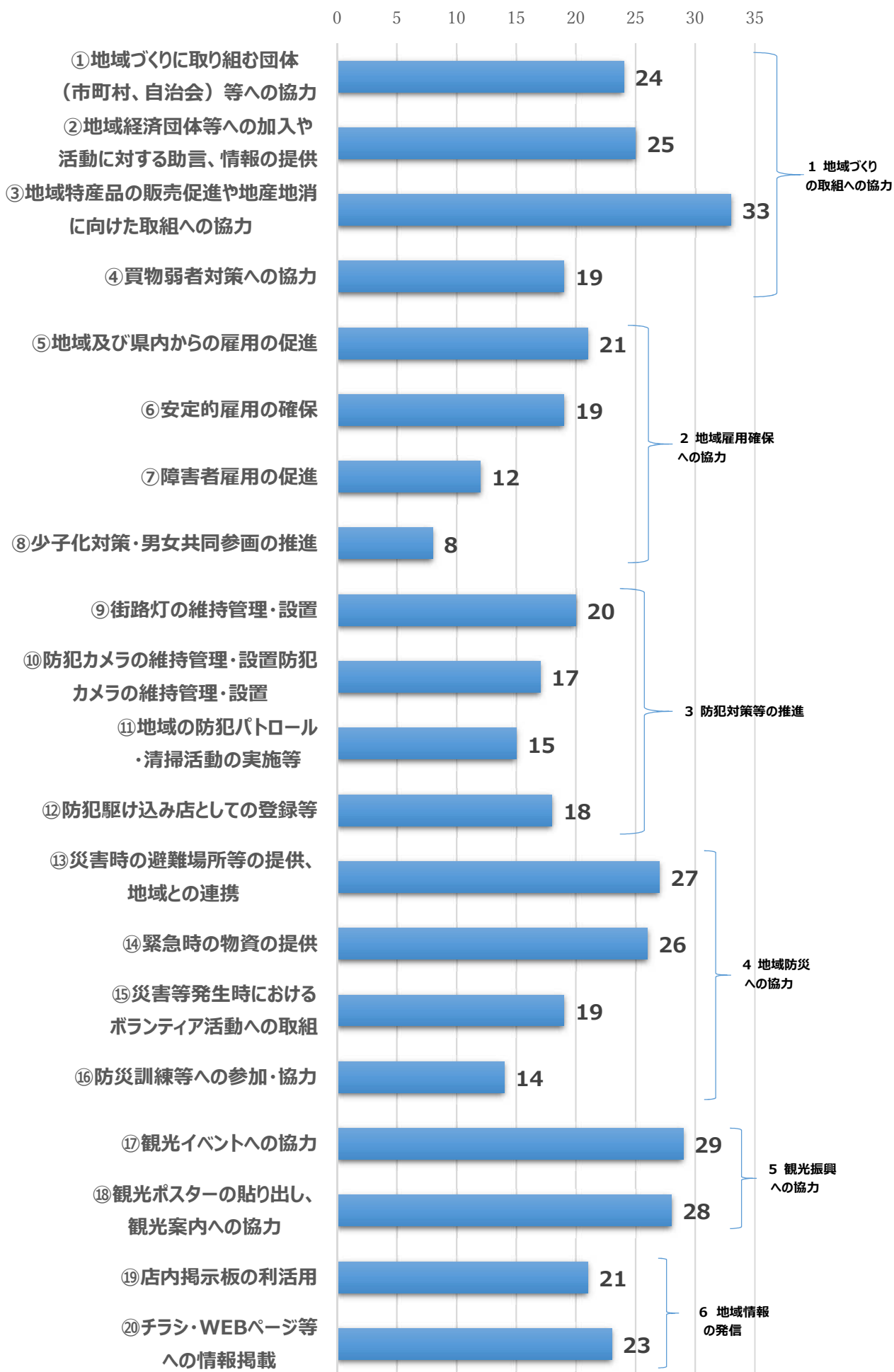
問4 中小規模店舗や商店街・商工会に取り組んで欲しい（又は取り組みたい）地域貢献活動は何ですか。（複数回答）

- ・項目ごとの集計では、「地域づくりの取組への協力」が45件と最も多い結果となった。
- ・選択肢ごとの集計では、「地域特産品の販売促進や地産地消に向けた取組への協力」が33件で最も多く、「観光イベントへの協力」の29件が続いた。

項目ごとの集計

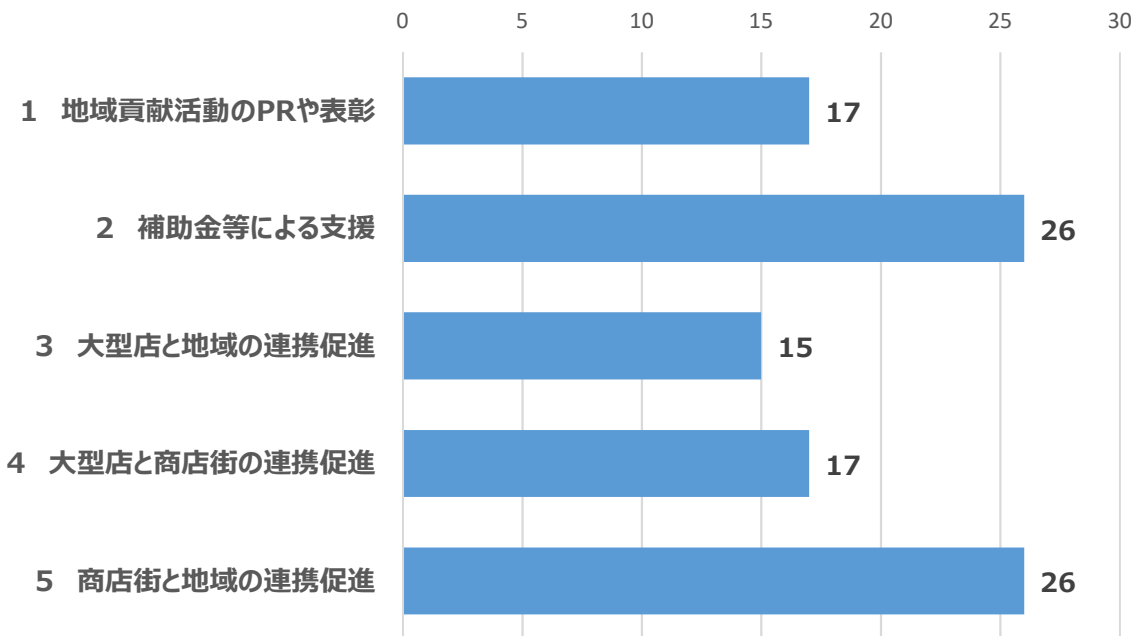


選択肢ごとの集計



問5 県・市町村が、商業者等による地域貢献活動を促進するためにはどのような施策が必要だと思いますか。(複数回答)

・「補助金等による支援」、「商店街と地域の連携促進」が26件と最も多い結果となった。
 ・「地域貢献活動のPRや表彰」、「大型店と商店街の連携促進」が必要であるとの回答も17件あった。



問6 各地域の特色、課題感を踏まえて、商業者等による地域貢献活動の活性化に向けて重要な視点や、ご意見があればご記入ください。

【尾張】

- ・特産物のPRのため、尾張地区に少ない道の駅の設置

【海部】

- ・海部地区は海拔0m地帯が多く、水害が心配される地域。商業者等が災害時にできる地域貢献活動の内容を把握し、準備することが必要となる。
- ・高齢者（買い物弱者）や子育て支援、また、災害時の対応の視点から行政との連携を図ることが重要と考える。
- ・当市に本社がある大型店や会議所の会員企業となっている中小規模店舗とは連携があるものの、そうでない商業者については、連携を図るのが難しい現状にある。
- ・リソースの確保
- ・商工業者等による地域貢献活動については海部地域のみならず、他自治体の取組についての情報が入ってこないため、地域経済団体（商工会・商店街振興組合）、愛知県及び市町村での情報交換の機会があると助かる。
- ・店舗内の空きスペースやイベント広場の活用により、地域との連携の推進。

【知多】

- ・地産地消の推進、フードロスの縮減、リサイクル、環境負荷の低減など、社会的貢献をしっかりと打ち出し、信頼される店舗、団体を目指す必要があると考える。信頼される店舗や団体が地域貢献を打ち出せば、受け入れ易くなり、結果、地域が必要とする店舗となり住民、行政と良い関係、ウィンウィンの関係を築くことができるのでは。

- ・駅前立地する商業施設においては、隣接する公共施設を利用してイベントを開催するなど、主体的に当該エリアへの来訪意欲の向上を図りながら、顧客確保につなげているケースもある。
- ・オール知多半島での取り組み
- ・少子高齢化による後継者不足によって、雇用が安定しないことが課題であり、そのことに対する取組に視点を置きたい。
- ・第1次産業が盛んな当地域は後継者不足が大きな問題であり、その点に目を向けた施策が必要である。また、店舗廃業に伴う買い物難民に対することにも目を向けたい。

【西三河】

- ・面的な広がりを持った商店街が多く、組織の規模に対して母体とする地域が比較的広域であることが特色である。地域の自治組織や学校との連携が地域貢献活動にとって重要なものとなるを考える。また、地域貢献活動が単なるボランティアに留まらず、ビジネスに結びついていくことで持続可能な活動となる。
- ・スーパー（商業者）にとっても、チラシやポスターを貼らせて欲しい等の一方的な願いは、無条件で全て引き受けることはできない。今でも必要性が高いと感じた地域の要望は応じている。（掲示版が管理できない。掲示物を貼るスペースも大きくない。放置されれば汚さだけが残り、お客様にマイナスイメージを持たれてしまう。）民間経営であるスーパー（商業者）のPRやお買物を積極的にしていただくなど、スーパー（商業者）側がメリットを感じるようなことをしていただきたい。
- ・地元の子供たちが、中小企業の仕事に興味をもってもらえるよう、例）夏休みの自由研修のサポート（製造業）や企業見学などのイベント開催等の機会が増えると良い。
- ・例えば、クリーン活動参加者への粗品として協賛するとか、ボランティア参加したら割引券など進呈したら良いのでは。
- ・若者が魅力を感じる（この地域に定住を考えるような）街づくりに視点を置く。
- ・当地区も決して公共交通アクセスが良いとは言えず、自家用車が頼りとなる。概ね駐車場は有るが、この対応の充実を。
- ・大型店の特徴と商店街（小規模店）の魅力が共存するまちづくりを。
- ・地域の特色は重要なファクターだが、あまり地域差が出るのもよくないと思うので、あまり組織を増やすことには反対だが、商工会議所や商工会が横のつながりをもっと強化できる場があると良い。

【新城設楽】

- ・商店街の並ぶ幹線道路の道幅が狭く、買い物利用者が気軽に利用できる駐車場がない。来るのを待つだけでなく、商店街の環境整備などをして大型店と合わせた集客で地域づくりが必要なのではないか。
- ・少子高齢化の進展が著しい地域の中で、商業者は事業継続に取り組んでいる状況。地域貢献活動をする余裕は少ない。

問7 商業者等による地域貢献活動の推進について、行政に期待すること等があればご記入ください。（市町村におかれては県に期待すること等をご記入ください）

【行政】

- ・公共交通機関が市町村営バスしかないため、買物弱者対策への協力（宅配、移動販売等）が喫緊の課題。県内の他自治体の好事例について、資料提供や講演の開催を検討いただきたい。また、商業者等による地域貢献活動を実施するにあたり、商工業者等から自治体への補助金等の要望がある

と考えられるため、県でも一部補助金等により支援いただけると地域貢献活動の更なる活性化に繋がると思う。

- ・商店が管理する街路灯のLED化の推進。
- ・地域貢献活動をする上では、活動自体で収益を見こむことは難しいと思われる。商業者等が地域貢献活動をするために、補助金による支援を期待する。
- ・県内に複数の店舗がある場合、店舗責任者などが人事異動となり、それまで築き上げた地域との関係性が継続できないケースもあるため、広域的に地域貢献の重要性や先進的な取り組みなどが共有されていくことが重要であり、牽引役として強いリーダーシップを期待する。
- ・商業者等に対する支援の紹介や補助制度の紹介・展開。
- ・県全体で商業者等による地域貢献活動の推進についての理念や方向性を示し、その理念に基づいて市町村が実施する施策に対して財政的な支援をいただきたい。
- ・商店街等の運営が高齢化や財政難などで苦しくなっているので、支援していく必要があると思う。

【産業労働関係団体】

- ・県への補助金申請時の簡素化。(補助金申請には膨大な資料の提出を要するが、小規模商業者には対応できないことがある)
- ・日ごろから災害時に商業者として何をすれば地域貢献に繋がるかを具体的に示し、その内容を行政が広報することで商業者等の意識付けにつながる。
- ・大型店舗を始めとした商業者等との連携と地域住民への広報(商業者等の取り組みのPR)
- ・条例の制定、行政から大型店・商業者等への積極的な働きかけ
- ・地産、地消など体にも環境にも良い商業循環が生まれるような街づくりのために必要な誘導を行って欲しい。補助金や規制など、経済労働部局に限らず、建設や農林水産など部局を横断して押し進めて欲しい。
- ・当地域もまだまだ山村地域も多く消費活動に便利なのは中心部の地域で高齢化に伴い、どんどん郡部では自家用車が無い方は困難を増している。中々難しい事だが、買い物弱者対応を多面的に充実して頂きたい。
- ・商工会組織があるからと言って、人的金銭的な対応もせず事業だけ押しつけてくる行政には全く期待しない。商工会議所、商工会、事業協同組合、商店街振興組合の成り立ちの法律からしっかり勉強すべき。

【企業等】

- ・行政側からの積極的な連携・提案・サポート(補助金等)
- ・大型店の進出を地域中小規模商店が利用した街並みづくりを先導
- ・何をやっているかいまいち見えてこないなので、やっていることをもっと発信して欲しい
- ・商業者等による地域貢献の企画を広報誌に掲載し募集するなど、地域貢献をサポートするようなことを行政に期待したい。
- ・スーパー(商業者)側がメリットを感じるような施策を考えていただきたい。地域貢献を大事にしているが、利益を追求する民間企業でもあるため。
- ・防災、BCP対策については、商業者と地域住民ともに協力する必要があることから、商業者と地域住民が交流できる場(フェスタなどの開催について)行政の支援を頂けるとありがたい。
- ・活性化プランやガイドラインの策定など、非常に良い取り組みをしていただいていると思うが、もっと大規模店の取り込み(参画させる)ができると思う。